



プロバスだより

第340号

2024年3月14日発行

編集・発行 情報委員会

東京八王子プロバスクラブ

創立1995年10月18日

2023～2024年度 テーマ

楽しみながら学び合い、支え合おう

第340回例会

日時 令和6年2月8日(木) 12:00～14:00

場所 八王子エルシィ

出席者 32名 出席率 76%

(会員総数 46名、欠席10名、休会4名)

1. 開会

土屋例会委員長

第340回例会を開催します。本日の出席者数は32名、出席率は76パーセントです。

2. 会長挨拶

持田会長

能登半島地震のニュースですが、ひと月経ってもまだ復旧が進まないことは状況に地域の特性もあるでしょうが、本当に被災された方々にお見舞い申し上げる次第です。先月の例会において皆様の暖かいご協力を戴き、我がクラブからも現地へ義援金を送りました。僅かではありますが、復興の一助になるものと思っております



さて、我がクラブの事ですが、体調を崩す会員が多くなっております。会員本人だけでなく、連れ合いの方の体調の不具合により休む場合も多く生じております。ご家族揃って健康で過ごすことが出来るように願っております。

このような状態から、最近の例会への参加者は30数名が常態となって来ております。コロナ以前は40数名でありました。会員数は毎年漸減しており、クラブの財政状況にもしわ寄せが来ております。定例の行事・活動を運営するのにも予算面でアンバランスになってきているのが現状です。財政面の改善が当クラブにとっての喫緊の課題です。いずれ皆さんと対策について協議させていただく時期があると思

っております。また、随時報告いたします。

報告事項ですが、2月の理事会で、副委員長と委員長・理事との懇親会食会を3月7日理事会終了後に開催することに決まりました。交流と親睦を図るものですから、各副委員長は予定しておいて下さい。

今月の例会では、新入会員の山本会員より「八王子の観光」について詳細なお話が聴けます。

最後になりますが、今期の最大イベントであります「合唱祭」が3月20日(水曜日・祝日)南大沢文化会館にて開催されます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

最後にありますが、今期の最大イベントであります「合唱祭」が3月20日(水曜日・祝日)南大沢文化会館にて開催されます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

3. ハッピーコイン披露

塚本副会長からハッピーコイン14件の披露がありました。(3～4ページに掲載)

4. パースデーカードの贈呈

2月生まれの鈴木会員、泉会員、山本会員に池田会員手作りのパースデーカードが贈られました。



写真は左から、山本会員、会長、泉会員

5. 卓話

「八王子の観光について ～MICE～」

山本 通陽

八王子観光コンベンション協会は、八王子市及び周辺地域と連携し、当市の緑豊かな自然、歴史・文

化、学術や産業など多様な地域資源を育成・活用して、参加体験型の魅力ある観光事業と、交流人口の創出に資するコンベンション事業の振興を図るものとする。これにより地域の産業と経済を活性化させるとともに文化の交流促進と公共の福祉増進に寄与することを目的にしています。

国は観光立国の実現に向けて2006年に「観光立国推進法」を成立させ、その後、観光庁が設立され、これに伴い様々なプログラムが策定されました。

八王子市は高尾山や薬王院を中心に観光客は一定数ありますが、国の観光振興の流れの中で、「八王子市観光産業振興会議」が催され、その中の一つの提案としてMICEがあったわけです。

八王子観光コンベンション協会には、一般観光を推進する「観光課」とMICEを誘致支援する「MICE推進課」があります。

MICEとは、聞き慣れない言葉ですが、**M**は企業主催の会議やセミナーなど
Iは研修旅行、報奨旅行、招待旅行など
Cは各種学界、各種団体主催の会議・総会、国際会議など
Eはイベント、展示会、見本市などを意味しています。

企業や団体の会議、研修旅行、展示会、イベントなども絡める新しいビジネススタイルです。

MICE開催による効果として、地域への経済効果が上げられます。一つの事業者だけでなく、複数の事業者が関わり大きい経済効果が見込まれることです。二つ目は地域の魅力向上、地域ブランド確立の可能性のあることです。

八王子MICE助成金制度がありますので、それを活用すればイベント等の経費負担減につながります。

開催実績を上げますと、2017年（平成29年）以降160件余の実績をあげております。

2022年11月に開催した東京八王子プロバスクラブ主催の「全国プロバス協議会総会」もこの制度を活用しました。

以上で終わりますが、詳しくは資料をご覧くださいと存じます。



6. 幹事報告

持田会長・代行

(1) 「合唱祭」の準備を地域奉仕委員会にて進めております。事前に出演校の関係者による打合せを行いました。会場の座席に限りがあり、一般参加の募集は行わない予定です。詳細はこの後、馬場委員長より報告があります。

(2) 予算執行の確認、通期の決算見込を行いました。概要は先ほどの会長挨拶でも申し上げましたが、なかなか厳しい状況にあります。

今期は期首予算でも、通期でマイナス20数万円になる予定で進んでいますが、実際の進捗でもその通りになりそうです。幸い今までの繰越金が90数万円ありますので、何とか持ちこたえている状況です。これにつきましては、今期の課題として取り組んで参ります。

(3) ホームページの見直しをしました。情報委員会にて取り組んで頂きましたが、トップページを改良しクラブの目的・主旨などを明確に織り込みました。

(4) 能登半島地震の義援金報告ですが、例会当日の義援金48,500円、俳句同好会6,500円、ハッピーコイン50,000円 総額105,000円を現地へ送りました。ご協力ありがとうございました。

(5) 3月7日(木)16:30より、副委員長と理事との懇親会食会を理事会終了後に開催します。場所は「びおら」を予定しています。

7. 全日本プロバス協議会

飯田会計・代行

昨年末から本年度の賛助会員の募集を開始いたしました。現在までに八王子として、クラブと個人25名（全国では7クラブ38名）の皆様からご支援をいただきました。

誠にありがとうございます。なお、まだ募集継続中ですのでよろしくお願いいたします。

計 報

吉田信夫会員が去る2月14日に逝去されました。吉田氏は平成24年に第17期会長を務められるなどクラブの発展に尽力されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



吉田信夫さんを偲ぶ

橋本 鋼二

プロバスクラブの重要行事である学習サロンでは、米沢藩主上杉鷹山や師となった細井平洲の事績を話されたが、その準備のため現地を訪ね学習するという熱の入れように、あなたの心根を見た。鷹山に招かれた儒学者細井平洲が米沢に開いた藩校興讓館の名を取った米沢興讓館高校卒業の学友がいると話すとびっくりされ、お互いに親しみを増した。

あなたの運転でクラブの野外研修の下見にお台場の方まで出かけたこともあった。計画を進めるに当たり、技術者らしく緻密なつめをされるのに感心した。私の書いた本を差し上げると、いつも丁寧を読み、大きな文字で感想文をくださった。

あなたのプロバスクラブ入会のきっかけは西八王子駅近くの暮会所で大野聖二さんとの出会いにあった。私も下手であるが囲碁を趣味としているので、随分と稽古をつけていただいた。囲碁に打ち込む姿を見ても、あなたらしいひたむきさが表れていた。

プロ野球試合のチケットを二枚もらったので、あなたのひいきチームのカードではなかったが誘って見たら、生観戦は初めてと喜ばれ一緒に西武ドームに出かけたこともあった。途中、四方山話に熱が入り、乗換駅を過ぎてしまったのが懐かしい思い出である。

コロナ禍もあり、お見舞いにも行けぬままお別れを言わねばならなくなってしまったのが残念である。

今はただご冥福を祈るのみである。合掌。

8. 同好会活動報告

カラオケ同好会

世話人 持田 律三

コロナ禍で3年休会になっておりましたカラオケ同好会を再開いたしました。急な日程でしたので、参加者は5名でしたが、ゆったりとした時間で自慢の「のど」を披露させ合いました。唱歌、歌謡曲、民謡調、英語曲、ど演歌など幅広い分野の曲をみな

で歌いあげました。さっぱりしました。皆さんも是非自由に参加して下さい。お待ちしております。

毎月第3木曜日に開催します。



写真はカラオケ同好会参加者の皆さん。

9. プロバス賛歌

起立・斉唱

10. 閉会

塚本副会長

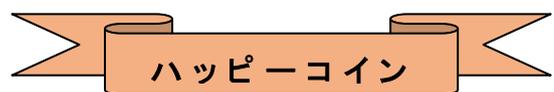
本日の例会は会員 32 名の出席で開かれました。体調の思わしくない方が多いようですが気を付けましょう。歩ける脚力を付けましょう。筋力は老いても鍛え方で衰えを鈍化させることが出来るようです。

卓話では山本通陽会員の八王子観光コンベンションの紹介と働きにつき話されました。観光コンベンションでは観光を通して八王子を知り、多くの国内の方々をはじめ外国の方が訪れる八王子へとMICE（マイス）を通して八王子市の見どころ、素晴らしい観光場所を紹介し伝えていると紹介されました。会員の方に応援をと呼び掛けていました。

各委員会活動の中で地域奉仕委員会が中心にて開く「合唱祭」は3月20日に催されます。会員各自の役割分担での協力の呼びかけを委員長が声を大にして呼びかけました。皆さんの協力により、このイベントを成功させましょう。

同好会活動にては“美の世界を親しみましょう”と美術鑑賞会への参加を呼び掛けていました。

2時間の会で何かを感じたり、楽しさを持ったり、仲間に会えたと感じたり、隣人との話が出来たり、と、参加をしてよかったと感じていただければ幸いです。



◆能登半島地震の被災者の一日も早い平常生活を祈念して！
有泉 裕子

◆我が家の狭い庭にもやっと黄水仙が咲きました。
寒さの中にも春の息吹を感じる今日この頃です。

飯田富美子

◆全日本プロバス協議会から賛助金を依頼して
おりましたが、お陰様で25名から申出がありました。
ありがとうございました。まだの方は今からでも
受け取ります。

飯田富美子

◆雪がふりましたので！

河西 成幸

◆先日同居している孫娘（小四）がインフルで休
んでいましたが、自宅で、学校から渡されたパソコン
によるリモート授業が受けられるのです。質問も
していただきました。学校も変わったと思います。
プロバスも高齢者なりに変わらないと、と思いを
新たに致しました。

持田 律三

◆能登半島地震義援金につきましては皆さまのご
協力を頂き 105,000 円を新聞社経由日本赤十字社へ
届けました。少しでも現地での一助になればと思
います。皆さまのご協力ありがとうございました！

持田 律三

◆犬と散歩しています。だいぶ筋肉がついてき
ました。犬に感謝です。

永井 昌平

◆皆様とお会いできる機会を多くしたいと思
っています。よろしく。

永井 昌平

◆ウクライナ、パレスチナ、イスラエルの戦争が
早く終わりますように。難民の方々の様子を見るに
たえません。

土井 俊玄

◆一番下の孫娘が、今年大学を卒業できるよう
です。児童福祉の仕事につくようです。頑張っ
てほしいと思う。

土井 俊玄

◆年毎に冬の寒さが身に沁みますね。ようやく
春の兆し、うれしくなりました。ハッピー！

馬場 征彦

◆ハッピーコインに協力、何かいいことあり
ますように！！

杉山 友一

◆今年私は年男2月25日の誕生日に娘がプレ
ゼントをくれるそう。楽しみです。

山本 通陽

◆昨日の俳句会で一句「ついに来た急な坂道
老いの冬」

野口 浩平

朧（おけら）

室町時代の節分には厄払いとして「朧」を焚く風

習がありました。その強い匂いを疫病神が嫌うと
されるためです。京都八坂神社の「おけら参り」は
その伝統を受け継いだものと言われており、神
社の篝火には朧が加えられているとのことです。

朧はキク科オケラ属の多年草です。 (雅)

俳句同好会便り

私の一句（二月の句会から）

河合 和郎

大地震と航空機の衝突事故で幕を開けた令和6
年も早3月。今年もそれぞれの立場でそれぞれの
夢を追ってみたい。俳句の道にあってもしかり。

春風や島影ほのと浮かびくる 田中 信昭

瀬戸内海の島々が点在する光景が浮かぶ。鳴門
の観潮や島巡りも楽しい。思い出のこもった一句。

夕映えに枝からめあふ冬木立 池田ときえ

夕景の美しさと木々の枝の繊細な造形が夕映
えに描き出されている。光と影の描写が見事。

世界地図あげ楽しむ炬燵かな 野口 浩平

これまでに歩いた国々。これから行きたい国。
旅の達人が空想の旅を楽しむ姿を一句に。

春近し小さき足音聞き澄ます 飯田富美子

春の足音が聞こえてくる。繊細な感性が春の
気配を感じ取っている。「聞き澄ます」が上手い。

背を丸めひたすら待てり春立つ日 馬場 征彦

老いは誰にでもやってくる。老いに寒さは特
に辛いもの。「ひたすら待てり」の措辞が切ない。

野地蔵や笠の傾く雪の中 矢島 一雄

一夜来の雪中に立つ野地蔵。雪の重みで笠が
傾いている。何でもない風情が一句になる。

山眠る新たな命抱きつつ 河合 和郎

静まり返った冬木立。しかし、その静けさの中
に新たな芽吹きの時を待っている。

編集後記

今月号は4頁に収まりました。

寄稿文が不足しておりますので、会員皆様方
のご協力を御願います。 情報 内山

